

渦森台・鴨子ヶ原地区 座談会

みんなで知ろう、 わたしたちのまちの『今』

～このまちで暮らし続けるためにできる、ちょっとしたこと～

7月26日（日）13:30～15:00

私たちが暮らすまちの「今」を知り、いつまでもこのまちで暮らし続けるために自分たちにできる小さなことを一緒に考えてみませんか？どなたでもお気軽にご参加ください。

講師

伊賀 浩樹 氏（社会福祉法人神戸老人ホーム 統括所長）

中村 順子 氏（認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸 ファウンダー）

当日のテーマ



1 私たちのまちはどんなまち？

子育て世帯の割合は？一人暮らしの人はどれくらいいる？まちの良いところは？
まちの現状をデータとともに見つめ直し、地域の「今」を皆で共有します。

2 生活支援ニーズの現状

お一人暮らしの方や核家族が増える中で、いま地域でどのような生活のサポートが求められているかを知ります

3 自分たちにできそうな小さなこと

無理のない範囲で、日々の生活を少しずつ支え合える生活支援の活動について考えます

開催概要

日時：7月26日（日）13:30～15:00

会場：渦森会館 会議室201

対 象：渦森台・鴨子ヶ原にお住まいの方
（学生、主婦・主夫、お勤めの方・シニアの方など）

参加費：無料

申込み：CS神戸（担当：山村、千葉）

電話 078-841-0310／メール shortwork@cskobe.com



スマホからお申込み

主催：認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸（CS神戸）
後援：社会福祉法人神戸市社会福祉協議会 東灘区社会福祉協議会